

1年生 野外教室

4月24日（月）～26日（水）の2泊3日で市尼の伝統行事である1年生野外教室を養父市鉢伏高原において実施しました。

普段の生活にはない雄大な自然に接し、寝食を共にする生活の中で、**1. 基本的な生活態度を確立する 2. 自分の責任を果たす 3. 公共物を大切にし、自然や文化財を愛護する 4. 人の立場を理解し、集団の仲間づくりに努める**といった目標を意識して実施しました。

この78回生はコロナ禍で中学生時代にリアルな体験をする機会が減少したことは否めない事実です。人はリアルな自然体験、集団生活によって生命や自然を大切にする心や他を思いやる優しさや社会性、規範意識が育つと言われていています。今回の野外教室でも雨中の登山など短時間ではありましたが、厳しい自然環境に身を置くことでお互いに励まし合い、助け合うことの大切さも実感できたようです。

また、本校のモットーである「文武両道」をこの野外教室でも実践し、**学習や模擬試験**の時間あり、**登山やロープクライミング**の時間ありと充実した2泊3日でした。

開 校 式



昼 食



オリエンテーション（「市尼生の手引き」より高校生活について）



学習状況リサーチ



夕食（準備、宿舎の方への代表挨拶）





宿舎周辺 朝の景色



朝のラジオ体操 校歌斉唱





鉢伏山登山（各クラスの先頭は登山ガイドの方）



ロープクライミング



登山についての作文



クラスごとのホームルーム



模擬試験



退館の挨拶※宿舎ごと



閉校式※全員で

